

Web セミナーのお知らせ

「災害時における歯科衛生士の役割」

～きつとくる自然災害。その時あなたはどうしますか？～

講師 中久木 康一 先生

東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野

東京医科歯科大学 大学院 保健衛生学研究科 災害・クリティカルケア看護学分野

東京都保健医療公社 大久保病院 歯科口腔外科

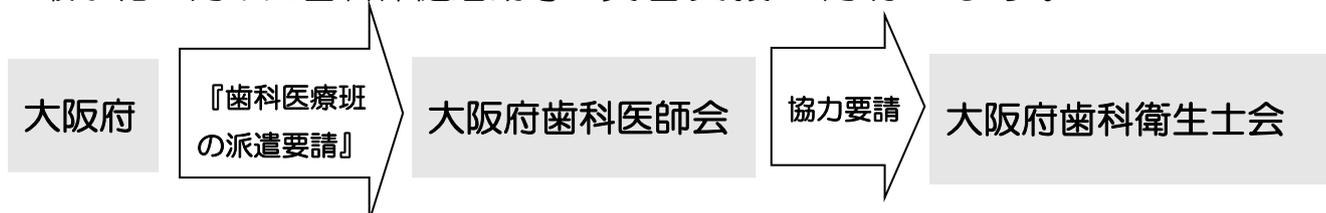
配信日時 2021年10月31日(日) 10:00~13:00

(後日録画配信を予定しています。詳細は「研修会のお知らせ3-3号」をご参照ください。)

大阪府 歯科衛生士会

災害歯科保健歯科衛生士登録のお願い

大阪府下で大規模災害発生時、下記のルートで、大阪府歯科衛生士会に協力要請があり、歯科医療救護活動での歯科治療補助や二次被害(災害関連死等)の最小化に向けた歯科保健活動等の災害支援に同行します。



登録方法

大阪府歯科衛生士会ホームページ
右下カテゴリーから「災害支援」を選択

「大阪府歯科衛生士会災害歯科保健
歯科衛生士登録のお願い」
のページを選択

「災害歯科保健歯科衛生士登録フォームへ」
をクリックし画面上の必要項目を入力し「送信」

カテゴリー

公益活動	13
事務局からの重要なお知らせ	1
学術集会	2
研修会	90
お知らせ	73
活動報告	14
求人情報	31
ハイジニストセンター	1
災害支援	6
実態調査	1
その他	10

・登録更新は毎年9月です。年度途中で登録を解除することもできます。

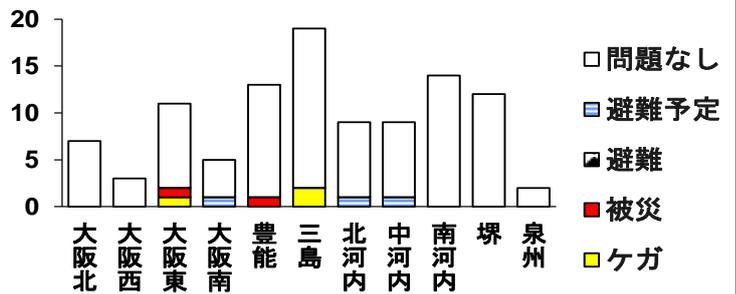
災害時安否確認について

安否確認訓練

今年度は、2回（6月・9月）実施しました。9月は「大阪 880 万人訓練」にあわせて実施していますが、今年度の「大阪 880 万人訓練」は大雨警報発表のため中止となりましたが、本会の安否確認訓練は予定通り実施し、同時に災害マニュアルを使用して災害訓練も実施いたしました。9月の皆様からの登録状況は、右グラフの通りです。

支部別 会員・家族の状況

*グラフは回答人数、単位は（人）



登録数 103 名（全会員数の 10.6%）

安否確認訓練は全会員の皆様に参加していただくことが目標ですが、2019 年9月1 回目の参加者数 129 名（全会員数の 12%）という結果でした。

その結果をうけて、「安否確認を実施している」という事の周知を目的として以下の4 点の対策を実施しています。

- ①「災害対策委員会からのお知らせ」掲載継続
- ②会事業に従事されている会員の方にメールでお知らせ
- ③災害時安否確認訓練を年4 回実施
- ④研修会でのアナウンス

その結果、少しずつですが参加経験のある方が増えてきていますが、1 回でも参加された方は 172 名で、まだまだ全会員数の 17% 程度です。

・災害時の安否確認の目的

- ①会員の皆様が無事であるかの確認
- ②会員の皆様からの回答から、被害地域および被害状況の把握
- ③被害地域および被害状況の情報を元に、他団体と災害支援の必要性の協議

「安否確認訓練」に参加された方は、災害発生時に「本会への安否確認の報告」に繋がっていただくと考えております。

本会の安否確認の目的をご理解いただき、安否確認訓練にご参加よろしく申し上げます。（次回は、2022 年1 月・3 月に実施します。）



どうして年4 回も安否確認をするの

会員の皆様に参加していただきやすいように「安否確認訓練」の参加機会を多くしています。また、会員の皆様からの安否確認情報を分析し、実際に災害発生時に活用できるように、本会組織の役割の明確化に活用しています。

